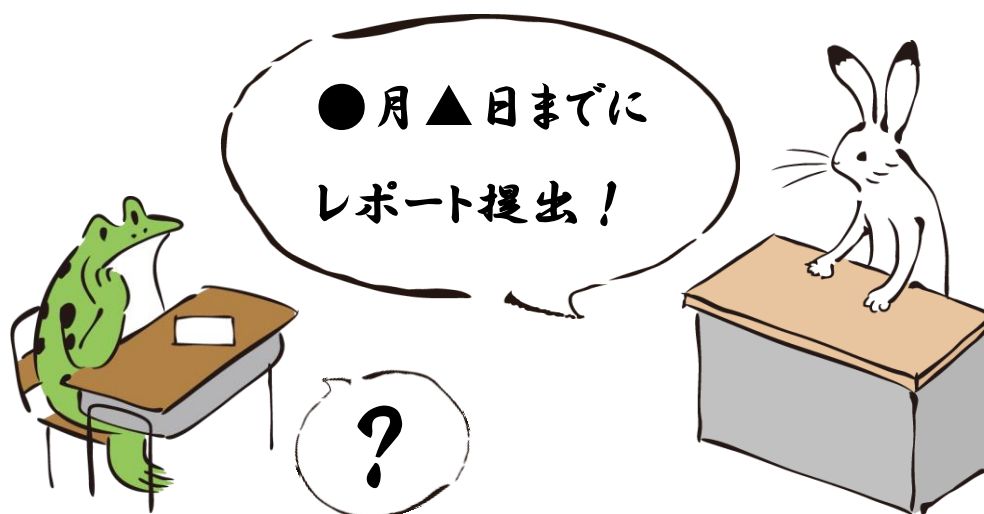


レポート・論文の書き方を調べるガイド



授業でレポートを書くことになりました。レポートとはどんなもので、どうやって書くのでしょうか。レポートや論文を書くために必要な資料を、図書館で探しましょう。

テーマを決め、情報収集

1 テーマを決める

テーマは自分にとって興味のあるもの、疑問や問題意識を持っているもの、それに対して自分の意見を述べられるものを考え、授業で指定があればそれに沿うようにします。

2 情報収集 参考図書

参考図書は事典や索引など、ある分野の物・事柄の内容を順に、網羅的に説明した書物で、事項や文献を調べるために使用します。まずは参考図書で基本的な知識を確認し、次に図書を検索するためのキーワードを見つけておきます。

ここでは例に『日本国語大辞典』小学館（請求記号：fR8131/N71/1～20）で、「レポート」「論文」「作文」の違いを調べてみます。

<『日本国語大辞典』より レポート／論文／作文（抜粋）>

レポート【名】（英 report）《リポート》
①調査や研究、実験の結果などの報告書。
②特に、学術的な報告書。研究論文や学生が教師に提出する小論文など。（抜粋）
論文【名】
①論議する文。事理を論じきわめる文。議論文。
②学術的な研究の業績や結果を書き記した文。（抜粋）
作文【名】
①文章を作ること。また、作った文章。
②国語科教育の一分野で、児童生徒が文章を作ること。綴り方。
③比喩的に、文章として一応まとまってはいるが、内容、実質の伴わないもの。（抜粋）

『日本国語大辞典』小学館（請求記号：fR8131/N71/1～20）

レポート≠作文



3 情報収集 入門書～専門書

図書からはテーマについての基本的～専門的な知識を得ます。入門書～専門書まで様々なレベルがあり、自分が今どれほど知識を持っているかによって、参照する図書は変わってきます。

ここでは例にレポートや文章の書き方に関する図書を、「OPAC の使い方～図書編～」を参考に検索すると、以下の資料があります。

<レポートの書き方に関する図書（一例）>

資料情報（書誌情報）	請求記号・資料ID	配置場所
大学1年生の君が、はじめてレポートを書くまで。（ミネルヴァ書房, 2020）	8165/Ka97/09475 （資料ID: 010094754）	開架-一般書
失敗から学ぶ大学生のレポート作成法（ひつじ書房 2019）	8165/Sh79/093489 （資料ID: 010093489）	開架-一般書
はじめてでも、ふたたびでも、これならできる!レポート・論文のまとめ方（すばる舎, 2019）	8165/N88/094488 （資料ID: 010094488）	開架-一般書

<音楽・美術の文章の書き方の図書（一例）>

資料情報（書誌情報）	請求記号・資料ID	配置場所
音楽の文章術：論文・レポートの執筆から文献表記法まで（春秋社, 2014）	7607/W76/aA ほか （資料ID: 010107504 ほか）	開架-音楽、演劇・映画 ほか
マンガ・アニメで論文・レポートを書く：「好き」を学問にする方法（ミネルヴァ書房, 2017）	707/Y19/092898 （資料ID: 010092898）	開架-美術
美術を書く：美術について語るための文章読本（東京美術, 2014）	7079/B23/107613 （資料ID: 010107613）	開架-美術

1冊見つけたら…

①近くに並んでいる図書も見てみる

図書館では近い内容の本を同じ場所にまとめ並べています。テーマにあった図書を1冊見つけたら、その付近の本も見てみましょう。

②芋づる検索

見つけた図書の巻末などの参考文献一覧から、参考にできそうな本を探します。

4 情報収集 雑誌・論文

定期的に最新号が刊行される雑誌では、テーマについての最新の研究成果を得られます。雑誌そのものの検索には「OPAC の使い方～雑誌編～」を、雑誌内に掲載している論文の検索には「論文検索ガイド」をご参照ください。



※上の図は『思考を鍛えるレポート・論文作成法』（慶應義塾大学出版会, 2019）請求記号：8165/I56/O93747（資料ID: 010093747）p50-51 を参考にしています

ひとの意見と自分の考えを分けて書く

1 組み立てる

レポートには「論証型」「報告型」などの型があり、課題内容に合わせて型を決めます。調べた情報、述べたい結論をもとにレポート・論文の構成を考えます。アウトラインの作り方や執筆のポイントについても、レポート作成に関する図書で取り上げられているので参照してみてください。

＜組み立て、執筆についての参照箇所（一例）＞

資料情報（書誌情報）	請求記号・資料ID	参照箇所
大学1年生の君が、はじめてレポートを書くまで。（ミネルヴァ書房, 2020）	8165/Ka97/09475 （資料ID: 010094754）	第4章 書く P78-120
思考を鍛えるレポート・論文作成法（慶應義塾大学出版会, 2019）	8165/I56/O93747（資料ID: 010093747）	第3章 レポートを書く P40-72 第4章 論文を書く p74-98

2 引用する

レポート・論文の書き方を調べると、必ずと言ってよいほど「引用」について説明があり、以下に一部を抜粋します。ひとの意見と自分の考えの違いを示すために必要で、「直接引用」「間接引用」など種類があるので、書き始める前に引用の仕方を確認しましょう。

<「引用」について（抜粋）>

引用とは、「自分ではない、別の誰かの意見」をレポートや論文において、使用することを意味します。

『大学1年生の君が、はじめてレポートを書くまで。』（ミネルヴァ書房, 2020）

請求記号：8165/Ka97/09475（資料ID: 010094754）p84

引用とは、引いて論じること、すなわち、他の人の発表した言葉、あるいは話した言葉を鍵括弧で括って自分の論に組み入れることを指します。（中略）こうすることによって、あなたの考えが、先人の発表内容や資料の記載と区別されて読者に伝わります。

『レポート・論文をさらによくする「引用」ガイド』（大修館書店, 2020）

請求記号：8165/I56/093747（資料ID: 010093747）p4-5

<図書館で所蔵している図書（一例）>

資料情報（書誌情報）	請求記号・資料ID	配置場所
レポート・論文をさらによくする「引用」ガイド（大修館書店, 2020）	8165/Sa13/094753 （資料ID: 010094753）	開架一般書
引用する極意引用される極意（勁草書房, 2009）	8165/H48/105913 （資料ID: 010105913）	開架一般書

3 出典を示す

「出典」は情報の出所のことです。引用した意見は、だれが、いつ、どの論文・図書で述べたものか、このレポート・論文を書くために参考にした資料（論文、図書のほか新聞記事、ホームページなど）は何かを、「注」や「参考文献」として明示します。

引用の書き方、出典の示し方は専門分野によって異なります。レポート・論文の書き方の図書を参照するほか、担当の先生の論文を見たり、直接聞いたりするのも良いでしょう。

この調べ方ガイドは特に以下の資料を参考にしました

参考文献

川崎昌平（2020）『大学1年生の君が、はじめてレポートを書くまで。』ミネルヴァ書房

近藤裕子・由井恭子・春日美穂（2019）『失敗から学ぶ大学生のレポート作成法』ひつじ書房

井下千以子（2019）『思考を鍛えるレポート・論文作成法』慶應義塾大学出版会

佐渡島紗織・オリベイラ, ディエゴ(Oliveira, Diego)・嶋田大海・デルグレゴ, ニコラス(Delgrego,

Nicholas)（2020）『レポート・論文をさらによくする「引用」ガイド』大修館書店

愛知淑徳大学図書館ホームページ レポート・論文の書き方

https://www2.aasa.ac.jp/org/lib/j/netresource_j/docs/writing_j.html

